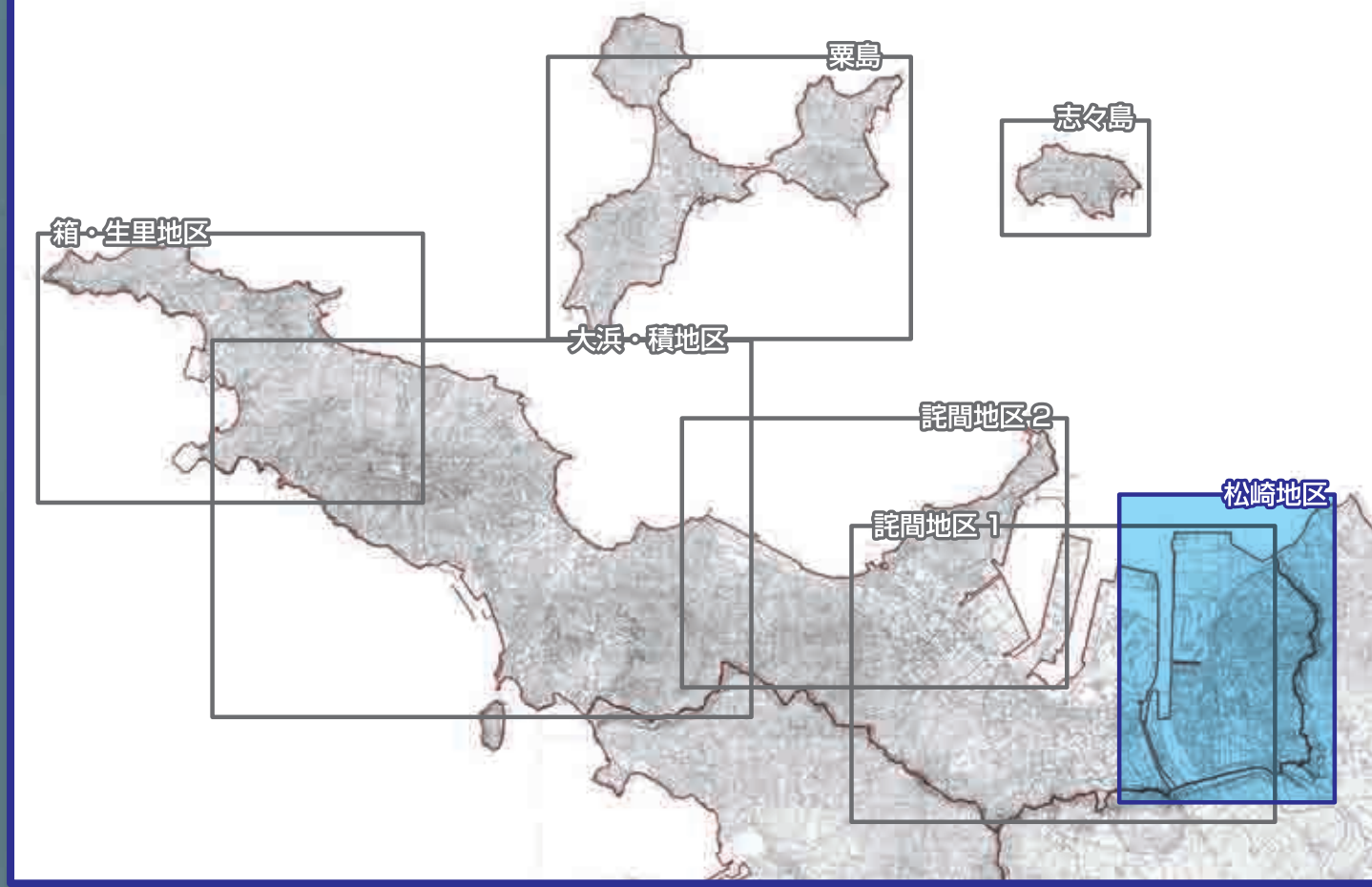




想定された津波は、千年に一度あるいはそれより発生頻度が低い最大クラスのものですが、津波は自然現象であり、さらに浸水区域が広がる可能性もあります。



凡 例

- 一時避難場所
(第一避難目標地点)
 - 避難経路
(状況によっては使用できない場合もあります)
 - 急傾斜地崩壊危険箇所
(平成 14 年：香川県調査公表)
 - 標高 10m ライン
 - 標高 5m ライン
 - 防災行政無線(スピーカー)
 - 水門・排水機場
- 想定される浸水深
- 4.0m ~ 5.0m 未満
 - 3.0m ~ 4.0m 未満
 - 2.0m ~ 3.0m 未満
 - 1.0m ~ 2.0m 未満
 - 0.3m ~ 1.0m 未満
 - 0.01m ~ 0.3m 未満

指定避難所
46 松崎小学校
地震・津波災害時避難

このマップの使い方と避難行動

平常時

- Step 1 ご自宅などの場所を確認。
 - Step 2 一時避難場所を確認。
 - Step 3 一時避難場所までの経路を確認。
 - Step 4 実際に歩いてみる。
 - Step 5 啓発面に記入する。
- ※(一時避難場所までかかった時間、注意事項等)

地震・津波災害発生時

- Step 1 揺れがおさまったらすぐ「一時避難場所」へ！
 - Step 2 地域住民の安否確認。
 - Step 3 警報等が解除されるまで待機。
 - Step 4 中長期の避難となる場合「指定避難場所」へ！
- ※指定避難場所の中には避難に適さない施設もあります。注意事項等をご確認のうえ避難してください。

ご自宅などのわかりやすいところに
掲示または保存しましょう。

想定される浸水深と被害イメージ

